



STOP! えさやり



知床ヒグマえさやり禁止キャンペーン企画実行委員会



<http://dc.shiretoko-whc.com/esakin/>

キャンペーンの最新情報トピックスは次のソーシャルメディアを通じても配信しています。

この事業は宝くじ収益金からの支援を受けて実施しています。

知床 えさやり禁止 |



知床世界自然遺産

SHIRETOKO WORLD NATURAL HERITAGE



STOP!えさやり
知床ヒグマえさやり禁止
キャンペーン実施中

STOP!えさやり

知床ヒグマえさやり禁止キャンペーン実施中

ヒグマによる事故を防ぐために

人から与えられた食べ物をヒグマが食べる—

それがどんな結果を招くか、考えたことがありますか?

たとえば、弁当やお菓子など私達が普段食べている物。

これらは、自然界のえさよりも栄養価が高く、とても魅力的な食べ物です。

また、ヒグマは学習能力が高いため、一度こうした食べ物の味を知ってしまうと、

人間のところに行けばおいしいものが手に入ると考えるようになります。

このようなヒグマがやがて人間を攻撃して食べ物を無理やり手に入れようとして

事故を引き起こすことが知られています。



かつて、北米の国立公園では人間による
えさやりやゴミの放置が常習的に行われた結果、
数多くの人身事故が発生した悲惨な歴史があります。
そして、ヒグマに餌付けをしてはいけないこと、
ゴミや食べ物は厳格に管理しなければならないことを
人々は学びました。

軽い気持ちで行うヒグマへのえさやりが引き起こす悲劇。

それはみなさんの中から知床に訪れる人や地元住民まで危険にさらすことになるのです。

人間の食べ物に執着したクマは、残念ながら
元の生活に戻すことは極めて困難であり、
結果的に駆除という選択肢を選ばざるを得ません。
私たちは、ヒグマへのえさやりが、人にとっても、
ヒグマにとっても悲しい結末を招くことを、
肝に銘じなければなりません。



公益財団法人 知床財團

ヒグマにエサを与えない。

ゴミや食べ物を放置しない。

そして、ヒグマを見ても近づかない。

みなさんにぜひ守ってもらいたい、3つの約束です。

